

高校生溶接コンクールで
初代チャンピオンに
仁平菜月さん(大泉地区)



―桜川市の溶接ヒロイン誕生―

将来の目標は、技能五輪に出場することと希望を語る仁平さん

県立下館工業高校機械科3年の仁平菜月さんは、4月に東京ビックサイトで開催された「第1回関東甲信越高校生溶接コンクール」で最優秀賞に輝きました。

このコンクールは、溶接技術の向上を目指し工業高校の生徒を対象に行われたもので、関東甲信越の1都9県の各溶接協会から推薦をされた22人が参加し技術を競いました。

茨城県代表として参加したのは、仁平さんとクラスメイトの男子 中里君の2人。今回のコンクール参加に当たって、約3か月前から放課後や休日返上で学校や地元の筑西産業技術専門学院の先生方の指導の下、特訓を重ね競技に挑みました。



溶接の燃焼温度は、約5,000℃。集中して溶接作業を行う仁平さん

今回の受賞について、指導した同校の小川先生は、「本人の努力のほか、クラスメイトの中里君の存在も大きい。お互いが良きライバルとして切磋琢磨しているから。」と話していました。

また、仁平さんは今後の目標を「世界各国で開催される技能五輪へ日本代表として出場すること。」と熱い思いを話していました。

わが家の笑顔



まつさき たくと 匠卓ちゃん

平成21年12月21日生

(真壁町椎尾地区)

おとうさんからひとこと

早く大きくなって欲しい反面、ゆっくり育て欲しい親心。丈夫に育てられている事が、何よりの親孝行です。



おおざき なお 奈緒ちゃん (写真右)

平成18年10月8日生

(西小埜地区)

おばあちゃんからひとこと

明るく元気に思いやりの心をもって育てほしい。これからも、ずっと仲良くしようね。バアバより

※このコーナーに掲載をご希望の方は、秘書広報課 (☎ 58-5111・75-3111 / 内線 1268) までお申込みください。

広報 さくらがわ No.115 7月1日発行

発行：桜川市 / 月2回(1日 / 15日)
編集：市長公室秘書広報課
TEL：0296-58-5111・75-3111(代表)
FAX：0296-58-5115
〒309-1293 茨城県桜川市羽田1023番地
ホームページ <http://www.city.sakuragawa.lg.jp>
Eメール info@city.sakuragawa.lg.jp



【表紙】

真壁城は、東日本で最初に火縄銃が実戦で使われた地。その火縄銃ゆかりの地真壁城跡で、水戸藩開藩400年の本年2月に結成された「水戸藩鉄砲隊」が火縄銃の演舞訓練を行いました。これは、11月に行われる常磐神社(水戸市)の例大祭で演舞を披露するために行われたもので、火縄銃の銃声が緑の真壁城跡に響き渡りました。